

このたび、前任の天野誠校長の後任として着任しました「長谷川 陽一」です。どうぞ、よろしくお願いいたします。

私は、平成17年に当時の「大阪府教育委員会 障がい教育課」に勤務することとなりましたが、指導主事としての最初の仕事が、府立たまがわ高等支援学校の開校準備でした。

4月1日の着任以来、本校の現状に触れる度に、開校から今日までの間、生徒のがんばりはもとより、保護者、地域、関係機関の皆さまのご理解、ご協力のもとで、本校の発展があったのだとひしひしと感じています。校長として、初心に戻り、教職員と心を合わせて、生徒たちの指導・支援に力を尽くしていきたいと思います。

今後とも、本校の教育活動に対して、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### <入学式>

4月6日（金）、第13回入学式を挙行了しました。新入生の緊張した表情の中に期待がふくらんでいるのがよくわかりました。式辞の中で「新しい学校生活の中で、仲間とともに、さまざまなことにチャレンジしてほしい。」と伝えました。

卒業後を見すえ、この生徒たちが仲間と助け合い、高めあい、成長していくよう、しっかりと指導していきたいと思います。

### <始業式・対面式>

4月9日に、始業式、対面式がありました。心待ちにしていた生徒たち全員と会える日となりました。生徒たちは、少し、戸惑っているようにも見えましたが、私の講話をしっかりと聴いてくれました。

始業式にあたり、1年生には「つながる心（気持）」、2年生には「チャレンジする心（気持）」、3年生には「最後まであきらめない心（気持）」を持ってほしいと伝えました。3年生は、いよいよ卒業後の就労に向けた職場実習に取り組むこととなります。良いスタートとなるよう教職員とともに指導・支援を進めてまいります。

対面式では、生徒会役員による進行で、なごやかで、暖かい雰囲気にも包まれて進んでいきました。13期生歓迎ムービーでは、2年生の先輩たちが登場し、クラスごとに趣向を凝らしたメッセージを伝えていました。新入生たちの表情からは、安心している様子がうかがえました。

